

和歌山市学校教育方針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 活気にあふれた学校。
- 部活動の活躍向上
- 基礎的・基本的な学力向上
- 道徳教育の充実

【学校教育目標】

豊かな心情と思いやりの心を持ち、自ら考え、
ねばり強く実践する生徒を育てる。」

【めざす生徒像】

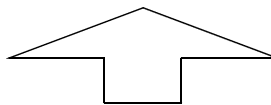
- ・ 互いのよさを認め、磨き合う生徒
- ・ 自ら課題を解決する意欲をもつ生徒
- ・ 健康な心と体づくりに努める生徒

前年度の学校評価

- 授業改善が進みつつある。
- 学校行事等への保護者の参加が増加してきた。
- 道徳教育への取り組み改善

生徒の実態

- 素直で純朴である。
- 挨拶がよくできる。
- 自ら行う行動力にかける。
- 家庭学習の定着率がやや弱い。



重点目標

具体的な取組

指標

確かな学力の向上

- ◎ 生徒指導及びよりよい 学習環境づくり
- ◎ 基礎・基本の確実な定着
- ◎ 指導方法等の工夫改善

- 学習形態の工夫
- 授業研究の推進
- 和歌山大学との連携事業により学生ボランティアの充実
- 朝学の徹底。
- 家庭学習の推進を図るため、生徒への課題等を工夫する。

- ・ 全国学力学習状況調査、県到達度調査の正答率が県平均を上回る。
- ・ 「わかる授業」を8割以上にする。

豊かな心の育成

- ◎ 道徳教育の充実
- ◎ いじめのない集団づくり
- ◎ 規範意識の向上
- ◎ 体験活動等で豊かな心の育成

- いじめアンケートを複数回行い、その後の教育相談で未然防止・早期発見・早期対応に取り組む。
- 「私たちの道徳」「希望へのかけはし」「心のとびら」を活用し、道徳教科を見据える。
- 校外学習・修学旅行のグループ活動を通して互いの良さを認め合い、協力できる生徒の育成。

- ・ 「学校が楽しい」を9割（生徒）以上にする。
- ・ いじめの解消を徹底的に行う。

健やかな体の育成

- ◎ 基本的生活習慣の確立
- ◎ 体力の向上
- ◎ 情報モラルの充実

- 「生徒指導だより」等を通じて、生徒への基本的生活習慣を促す。
- 体育的行事の充実を図るとともに計画的に体力の向上を目指す。
- 適宜に情報モラル教室を行い危機回避能力を育成する。
- 県警によるキッズサポートにより規範意識を高める。

- ・ 遅刻ゼロを目指す。
- ・ 「社会のルールを熱心に教えてくれる先生がいる」を8割以上にする。

地域とともにある学校

- ◎ 「貴志の教育を高める会」活動の充実
- ◎ 家庭・地域との連携充実
- ◎ 共育コミュニティとの連携充実

- 学年だより・学級通信・貴志中の輝き等による保護者や地域への情報発信。
- 「貴志の里展」を通して、地域との絆を更に深める。
- ホームページ等による情報発信を更に強化する。

- ・ 「教育内容や等を保護者、地域に伝えている」を8割以上にする。